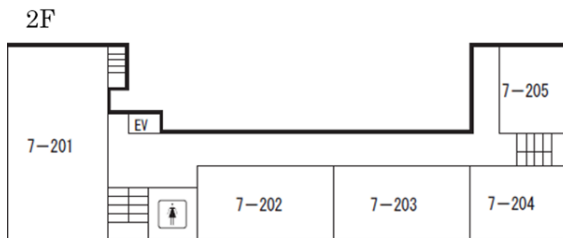
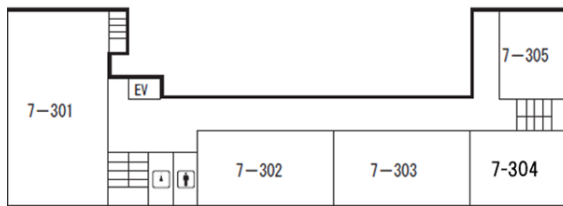
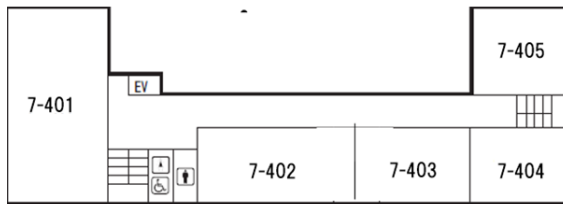


音楽館 ガイドライン

7号館教室・5号館・クラブハウス棟利用ガイドライン

部員：音楽団体

委員：平潟祭実行委員会



ライブ会場教室

7-107

7-201.202.301.401.

5-101

クラブハウス棟 620

控室教室

7-203.204.205

7-302.303

7-402.403

クラブハウス棟多目的ホール

ポンド

※団体の希望によって変更有

5-501



7-107



7-201.301.401



・自宅で検温し 37 度以上の発熱、咳などの風邪症状がある場合、その他の症状として息苦しさ、強いだるさ、味覚障害・嗅覚障害を認める場合は登校を控える。

なお、風邪症状の発症後少なくとも 8 日が経過し、かつ登校日より前 3 日間以上風邪症状がない場合において初めて参加可能となる。

・参加者や関係者が体調不良を申し出た場合、濃厚接触の疑いがある場合には、必要な検査の受診を勧める。

参加者（音楽団体）向け対策】活動中における対策

- ・各教室（控室含め）CO₂濃度測定器の設置
- ・二酸化炭素濃度計を基準に換気を行う（1200 p p mになった時点で換気をする）
- ・次亜塩素酸の空間噴射器を設置し、空間を除菌する。
- ・工業扇、サーキュレーターを貸出、換気を行う
- ・窓を開けられる装飾する

事前準備

- ・参加者に**不織布**マスク着用を徹底する（本部で予備の用意）
- ・2 週間前から部員に検温や体調確認をさせ、毎日の報告を徹底する
（~~Google フォーム~~にて本部で一括管理、提出していない部員は参加不可）
- ・演者と観客の接触（観客をステージに上げる等）を禁止する
- ・出席確認システムを使用し、各部員の行動履歴を追う
（入口に部員を設置し、出席確認システムへのタッチを促す）
- ・**30 分の演奏ごとに 15 分休憩をはさむ**
 - ・休憩時には委員が立ち会い、換気・各備品の消毒をチェックする
 - ・各団体、教室で行うライブのタイムテーブルを提出し本部で確認する
 - ・換気の際、扉や窓などを開けた上で、扇風機やサーキュレーター等を外部に向けて使用する（換気備品は本部で各教室に用意する）
- ・教室は入場と退場を一方通行にする。出入口に部員を設置し、誘導する
（出入口 2 か所 7-107.5-101 出入口 1 か所 7-201.301.401、~~クラブハウス 620~~）

- ・各教室の出入り口に消毒液を設置し、手洗いや手指消毒を徹底する
- ・部員間で、できるだけ2mの距離を保てるよう、人員配置に配慮（人員は必要最小限）
- ・ステージにいる出演者と観客との間にフェイスカーテンを設置する（本部用意）
- ・常時空気清浄機を使用する。

公演中

- ・演奏者以外不織布マスクを必ず着用させる
- ・観客は着席し、大声での歓声・声援・歌唱・演者との接触をしない
- ・二酸化炭素濃度計が **1200 p p m** を超えていたら、演奏途中でも換気を行う

休憩時間

- ・換気の中、扉や窓などを開けた上で、扇風機やサーキュレーター等を外部に向けて使用する（換気備品は本部で各教室に用意する）
- ・教室内のドアノブ・手すり（不特定多数が触れる場所）の消毒を行う
- ・不特定多数の人間が触れた場所を触った場合、手で絶対に顔や目、口を触らず、手洗いや手指消毒を行う
- ・教室内で飲食をしない（~~飲食をする場合、控室へ~~）
- ・教室内に来場者を入れない

客席

- ・前方の客席スペースを使用禁止にする（ステージから2m開ける）
- ・各教室の来場人数は会場定員50%以下をとし、来場者には公演中も不織布マスクを着用するよう呼び掛ける（本部・生活課からの指示により変更有）
- ・客席は距離をあけて設置する
（席は1席ずつ間隔をあけ、前列後列で交錯しないようにする）

控室（消毒・換気は委員が行う）

・飲食禁止

- ・座席間のスペースを十分に取り、常時換気を実施する。
- ・部員同士が共有する物品や、手が頻繁に触れる場所をなるべく減らす
- ・共有を避けることが難しい物品等（テーブル、椅子等）は定期的な消毒を実施する
（除菌シートを設置し、使用したものは退出前に自分が触った場所を除菌シートで拭く）

- ・控室に 入退室する前後の 手洗い・消毒を徹底する

屋外ステージガイドライン

事前準備

- ・参加者に不織布マスク着用を徹底する（本部で予備の用意）
- ・2週間前から部員に検温や体調確認をさせ、 毎日の報告を徹底する
（Google フォームにて本部で一括管理、提出していない部員は参加不可）
- ・演者と観客の接触（観客をステージに上げる等）を回避する呼びかけを行う

客席



- ・ステージ最前から2メートル以上離れた位置から客席を設置
- ・1席の間隔は席にある切れ目を目印として設置（計70席）
- ・両端にコーンバーを設置し、規定人数以上の観客が入らないように管理する
- * 入退場の誘導は委員が行う
- ・観客退場時に席の消毒を行う

公演中

- ・演奏者以外不織布マスクを必ず着用させる
- ・観客は着席し、大声での歓声・声援・歌唱・演者との接触をしない

転換中

- ・演奏が終わったバンドメンバー、音響をお願いしている企業と協力し
転換・消毒作業を行う（最低人数で行う）

体育館ガイドライン

- ・演奏者以外マスクを必ず着用させる
- ・観客は着席し、大声での歓声・声援・歌唱・演者との接触をしない
- ・観客席を用意する。(間隔は1m以上開ける)
- ・ステージ最前から2メートル以上離れた位置から客席を設置
- ・客席間を1.5m以上開けて設置する
- ・出入口や窓、扉などを開け、常時換気を行う
(サーキュレーターを手配する予定)

公演後

- ・公演後各席の消毒を行う(委員と体育館使用団体で行う)
- ・体育館内の扉は開放し、常時換気を行う
- ・入口出口を一方通行にする
- ・出入口に消毒液を設置

公演中・公演後

- ・公演者・観客どちらも声を上げない
- ・公演以外での利用はせず、公演が終了後すべての客席の消毒を行う

【感染者発生時に向けた対応】

- ・万が一、感染者や感染の疑いがある者が発生した場合、速やかに対応できるよう、所轄の保健所との連絡体制を事前に確認する
- ・濃厚接触者や来場者等に、後日連絡や情報提供ができるよう、来場者の氏名・連絡先(電話番号・メールアドレス等)について、生活科との連携により把握に努める
- ・入手した個人情報、目的外で使用しないことや一定期間後に削除することを徹底する